

植 栽に関する
調査表記入マニュアル

〔E230〕 植 栽 基 本

この調査表は、植栽に関する基本的データを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

(1) データは次の単位で作成する。

- 都道府県市区町村毎とする。 注1)
- 路線毎とする。
- 植栽帯毎とする。
- 設置箇所毎とする。 注2)

注1) ・データ作成単位が管轄（事務所や出張所）や都道府県市区町村に跨る場合には、管轄毎、市区町村毎に分割してデータを作成すること。

・市区町村の境界が不明確な場合や市区町村境と管轄境界が一致しない場合には、担当部署や関連する事務所及び出張所間で協議してデータを作成すること。

注2) データの作成単位として、設置箇所毎としているが、ある区間植栽帯が同一でありながら歩道乗り入れ等で寸断されている場合については、寸断されている単位毎にデータを作成されても良いが、植栽管理図等図面1枚単位毎にまとめてデータの作成を行っても良い。ただし、この場合、関連部署との協議を行う必要がある。

(2) 植栽に関する樹木の種類については「E231植栽樹木種別」にて作成する。

(3) 植栽に関する写真・図面類については「E232植栽図面類」にて作成する。

(4) 植栽に関する追加植栽、植換え等については「E233植栽追加植換え歴」にて作成する。

2. 記入事項

- (1) 工事番号
- (2) 工事区分C
- (3) 施設対応番号
- (C) 地整C
- (D) 事務所C
- (E) 出張所C
- (F) 路線

(X) 施設改修年度

施設を改修した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。施設の改修がなされていない場合は「*」を記入する。

(記入例) 平成 5年 ———> $\begin{array}{c} \underline{4}05 \\ \uparrow \\ \text{年号コード (4 : 平成)} \end{array}$

(Y) 完成年月

植栽帯の完成年月を記入する。（年は西暦年で記入）

(記入例) 1960年10月 ———> 196010

(Z) 上り下り区分C : ◆

上り・下り区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
上下線共通	0
上 り 線	1
下 り 線	2

(AB) 所在地自

該当する区間の始点側の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。

(AC) 所在地至

該当する区間の終点側の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。

(AD) 設置箇所C : ◆

設置箇所区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
中央分離帯	1
歩 道 内	2
導 流 島 内	3
路 側	4
そ の 他	9

(AF) 高木組合せC : ◆

該当する区間に対し、高木の街路樹等の有無について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
植栽なし	0
植栽あり	1

(AH) 中木組合せC : ◆

該当する区間に対し、中木の街路樹等の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 高木組合せCのコード表と同様。

(AJ) 低木組合せC : ◆

該当する区間に対し、低木の灌木の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 高木組合せCのコード表と同様。

(AL) 張芝組合せC : ◆

該当する区間に対し、張芝の有無について、該当するコードを記入する。

(AF) 高木組合せCのコード表と同様。

(AN) 延長 (m) : ◆

植栽帯の延べ延長を記入する。

(AO) 面積 (㎡) : ◆

植栽帯の延べ面積を記入する。

(AP) 散水施設数

該当する区間に植栽用の散水施設が設置されている場合、その箇所数を記入する。

散水施設がない場合は「*」を記入する。

(AQ) 備考

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

(AR) 市区町村自C : ◆

該当する区間の始点側の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡旭村の場合 ——> コード: 08401
(検査数字は含まない)

(AT) 市区町村至C

該当する区間の終点側の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡大洋村の場合 ——> コード: 08403
(検査数字は含まない)

〔E231〕 植栽樹木種別

この調査表は、植栽の樹木の種類に関するデータを登録するためのものである。

1. 一般注意事項

データは次の単位で作成する。

- 「E230植栽基本」の作成単位毎とする。
- 樹木の種別毎とする。

2. 記入事項

(1) 工事番号

(2) 工事区分C

(3) 施設対応番号

(C) 地整C

(D) 事務所C

(E) 出張所C

(F) 路線

(G) 現旧区分C

(G-1) 現旧区分

(H) 整理番号1

(I) 整理番号2

(J) 整理番号3

(N) 補助番号

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(G-1)、(H)、(I)、(J)、(N)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(P) 樹木種別C：◆

該当する区間の樹木種別について、表-Aに示す植栽コードより該当するコードを記入する。ただし、該当するコードが無い場合は各々の高木(又は中木、低木、芝等)を「その他(1)～(9)」のコードに割り当てて使用し、備考欄に種別を記入しておくこと。

(例えば、高木のプラタナスは「高木その他(1)」をカナダギンカエデは「高木その他(2)」
を使用する等)

(R) 本数(本) : ◆

該当する区間で同種の樹木の本数(のべ本数)を記入する。(芝、地被類は「*」を記入)

(S) 目通り(cm)

該当する区間で代表的な樹木の目通りについて記入する。ただし、低木、芝については「*」
を記入する。

(T) 張芝面積(m²)

張芝の面積を記入する。(芝、地被類以外は「*」を記入)

(U) 高木中木低木芝別C : ◆

樹木区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
高 木	1
中 木	2
低 木	3
芝 等	4

(W) 備考

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

表-A 植栽コード

区 分		コード	区 分		コード	区 分		コード
高木類	イチイ	001	高	高木その他 (5)	095	低木類	ユキヤナギ	718
	クロマツ	002	木類	高木その他 (6)	096		シモツケ	719
	アカマツ	003		高木その他 (7)	097		低木その他 (1)	791
	ヒマラヤスギ	004		高木その他 (8)	098		低木その他 (2)	792
	サワラ	005		高木その他 (9)	099		低木その他 (3)	793
	カヤ	006	中木類	カイズカイブキ	501		低木その他 (4)	794
	イヌマキ	007		タギョウショウ	502		低木その他 (5)	795
	ラクウショウ	008		コノテガシワ	503		低木その他 (6)	796
	メタセコイア	009		ネズミモチ	504		低木その他 (7)	797
	シラカシ	010		サザンカ	505	低木その他 (8)	798	
	アラカシ	011		ツバキ	506	低木その他 (9)	799	
	モチノキ	012		サンゴジュ	507	芝等	ケンタッキー31	901
	スダジイ	013		マサキ	508		フェスク	902
	モッコク	014		ヒイラギモクセイ	509		ウィーピングラブ	
	マテバシイ	015		ウバメガシ	510		グラス	
	ヤマモモ	016	キョウチクトウ	511	クリーピングレッ			
	クスノキ	017	シャリンバイ	512	ドフェスク			
	タブノキ	018	ハマヒサカキ	513	ホワイトクローバ			
	クロガネモチ	019	イスノキ	514	ー			
	ユズリハ	020	キンモクセイ	515	コウライシバ			
	タイサンボク	021	ヒサカキ	516	ノシバ			
	ホルトノキ	022	ムクゲ	517	ティフトン			
	スズカケノキ	023	ハナカイドウ	518	リュウノヒゲ			
	イチョウ	024	サルスベリ	519	シャガ			
	3 ヤナギ	025	ザクロ	520	イチハツ			
	トチノキ	026	中木その他 (1)	591	芝その他 (1)			
	メ ナナカマド	027	中木その他 (2)	592	芝その他 (2)			
	ネグンドカエデ	028	中木その他 (3)	593	芝その他 (3)			
	トネリコ	029	中木その他 (4)	594	芝その他 (4)			
	ニセアカシア	030	中木その他 (5)	595	芝その他 (5)			
	シラカバ	031	中木その他 (6)	596	芝その他 (6)			
	ハンノキ	032	中木その他 (7)	597	芝その他 (7)			
	ハルニレ	033	中木その他 (8)	598	芝その他 (8)			
	ト カシワ	034	中木その他 (9)	599	芝その他 (9)			
	ヤマナラシ	035	低木類	ハイビヤクシン	701			
	ポプラ	036		ツツジ	702			
	ル ケヤキ	037		カンツバキ	703			
	以 アキニレ	038		アベリア	704			
	サクラ	039		エニシダ	705			
	エンジュ	040		クチナシ	706			
	アオギリ	041		ジンチョウゲ	707			
	ユリノキ	042		イヌツゲ	708			
	上 トウカエデ	043		アオキ	709			
	シンジュ	044		トベラ	710			
	ネムノキ	045	ヤツデ	711				
	エノキ	046	カクレミノ	712				
	フウ	047	ピラカンサ	713				
ナンキンハゼ	048	レンギョウ	714					
カイコウズ	049	ウツギ	715					
ココヤシ	050	コデマリ	716					
カナリーヤシ	051	ハギ	717					
高木その他 (1)	091							
高木その他 (2)	092							
高木その他 (3)	093							
高木その他 (4)	094							

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E230：植栽（基本諸元）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999		○	○
現旧区分C	半角1文字		○	○
整理番号1	半角8文字		○	○
整理番号2	半角4文字		○	○
整理番号3	半角4文字		○	○
補助番号	半角2文字		○	○
名称	全角10文字			○
百米標自	999.9	k m	○	○
距離自	9999	m	○	○
百米標至	999.9	k m	○	○
距離至	9999	m	○	○
施設完成年度	999	和暦		○
施設改修年度	999	和暦		○
完成年月	199901	西暦		○
上り下り区分C	半角1文字		○	○
所在地自	全角30文字			○
所在地至	全角30文字			○
設置箇所C	半角1文字		○	○
高木組合せC	半角1文字		○	○
中木組合せC	半角1文字		○	○
低木組合せC	半角1文字		○	○
張芝組合せC	半角1文字		○	○
延長	9999	m	○	○
面積	9999	m ²	○	○
散水施設数	999			○
備考	全角50文字			○
市区町村自C	半角5文字		○	○
市区町村至C	半角5文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E231：植栽（樹木種別）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999			○
現旧区分C	半角1文字			○
現旧区分	全角2文字			○
整理番号1	半角8文字		○	○
整理番号2	半角4文字		○	○
整理番号3	半角4文字		○	○
補助番号	半角2文字		○	○
樹木種別C	半角3文字		○	○
本数	9999	本	○	○
目通り	999	c m		○
張芝面積	9999	m ²		○
高木中木低木芝別C	半角1文字		○	○
備考	全角50文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照